

# ワンニャン通信

H.27  
12月

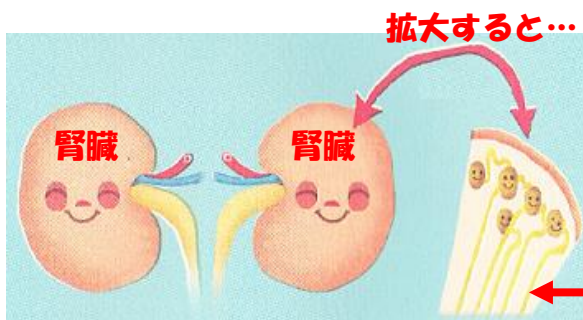


今月は慢性腎臓病についてです。  
家のチビ(犬♀)もこの病気が発覚して早2年。  
今は血液検査が高い数値ながらも、元気・食欲があり、何とか維持しています。



## 腎臓は・・・

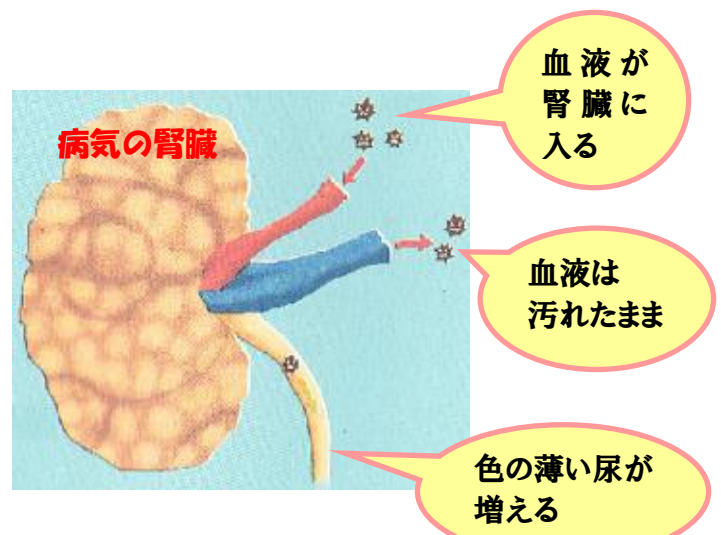
- ・右1個、左1個の計2個あります。血液から汚れを取り除く、とても大切な役割の臓器です。
- ・年をとるにつれて、腎臓の機能が徐々に低下していきます。
- ・慢性腎臓病は、特に7歳以上になった中高齢によくみられます。(若くしてなる子もいます。)



## 慢性腎臓病は・・・

腎臓の中で血液をろ過して、濃縮して、おしっこを作る部分(ネフロン)が徐々に壊れていく病気です。

慢性腎不全の腎臓は、血液の汚れをおしっこに出せなくなりますが、それでも汚れを出そうと無理をして、水のような色の薄いおしっこをたくさん出すようになります。





### そうすると・・・

- ・体の中に汚れがたくさん溜まって、弱ってしまいます。
- ・色の薄いおしっこをたくさん出すことで、脱水状態になりうんちは硬くなるが多くなります。
- ・貧血を起こしたり、骨がもろくなり骨折しやすくなることもあります。

私はもう腎不全になってるんだけど・・・。  
あなたのお家のネコちゃん、ワンちゃんは  
どうですか？  
下に挙げたような症状で、当てはまるの  
はないですか？



- ☐水をよく飲む
- ☐食欲・元気がない
- ☐よく吐く
- ☐おしっこの回数や量が増えた



加齢による  
変化。  
と誤解され  
ていることが  
多い・・・。

- ☐痩せてきた。
- ☐毛並みが悪くなった
- ☐口臭がひどくなった
- ☐うんちが硬くなってきた

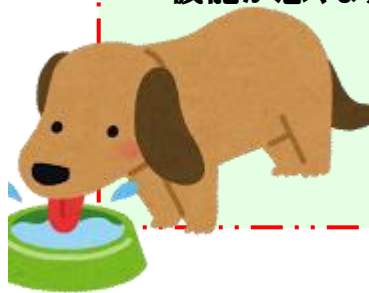


### 最後に・・・

- ・慢性腎臓病にかかると、完全に治すことはできないと言われています。
- ・慢性腎臓病は腎臓の機能が低下し始めても、なかなか症状を示さず、静かに進行します。
- ・食欲不振や嘔吐など、腎臓病を疑う症状がみられ始めた時には、すでに腎臓の機能が悪くなり始め、腎臓の機能の70%以上が失われていることも多いです。



- ・なるべく早く発見して、治療を始めることが大事になります。
- ・お薬や食事の改善などで、残された腎臓の機能を大切に守って、病気の進行を遅らせましょう。



フィラリアのお薬はもう飲ませましたか？唐津地区のフィラリア薬を飲ませる期間は12月までです。飲ませ忘れに注意しましょう！



担当:中島